



駅前に新たな縁が 生まれる場所として

5月25日㊥、JR紀伊田辺駅前の市街地活性化施設（仮称）の建設地で、『EN-JOY みんなで縁を楽しもう』が開催されました。会場には、地元焙煎のコーヒーや梅ジュース等のカフェ、紀州備長炭や梅に関連した商品等を展示販売したセレクトショップ、あかね材のテーブルを作成するワークショップなどが並び、施設のイメージが示されました。梅の展示を見ていた女性の方は「こんなに梅の種類があるのは知らなかった。新しい出会いがあって良かったです」と話してくれました。



6月2日㊥、大塔行政局管内全域で大塔クリーン作戦が行われました。参加者は850人で、合計1,830kgのごみを回収することができました。8日㊥には田辺湾クリーン作戦も行われました。



5月26日㊥、大坊小学校と三里小学校の落成式が行われました。どちらも新校舎には、紀州材がふんだんに使われています。式後には、記念事業として生徒の発表などが行われました。

笑顔が彩るまちのたより
みんなの彩時記



6月1日㊥、旧伏菟野小学校で「伏菟野ほたる鑑賞の夕べ」が開催されました。夕方からの出店で、にぎわいが見られ、20時頃には、小学校裏の自然観察園で蛍の鑑賞が行われました。

梅の魅力を再発見！ 中学生が梅農業体験

6月3日㊥と6月12日㊦、衣笠中学校の1年生が梅農業体験に取り組みました。

3日は、梅について講座を受けた後、梅収穫体験とJA紀南総合選果場を見学しました。体験した男子は、「家の手伝いで梅取りをしたことはあるけど、梅の歴史など講座で初めて知ったことがあって楽しい」と話してくれました。

12日は、梅ジュースと梅干し作り体験がありました。また、梅を使った料理を紹介し、生徒が試食しました。



6月6日㊦、梅の日を記念し、京都の下鴨神社と上賀茂神社で紀州南高梅を奉納しました。令和となって初めての梅道中を行い、今年の梅の豊作と産地繁栄をお祈りしました。



5月25日㊥、シーカヤック・フェスタが開催され、21名が試乗体験に参加しました。パドルワークなどの講習を行った後、内之浦湾から田辺湾に漕ぎ出しました。